

公立大学法人神戸市外国語大学 2016年度の年度計画の概要について

2016年度の重点方針

- 2016年度は第2期中期計画の4年目にあたり、創立70周年を迎える。記念式典やホームカミングデイ等を実施するとともに、70周年記念誌を刊行する。また、日本で初めて開催される模擬国連世界大会を成功させる。
- 新たな学修支援スペースとして整備した第2学舎の学生コモンズやアクティブラーニング教室の積極的な活用を図る。
- 教育研究に関して、第2期中期計画の中心である大学院教育改革に引き続き取り組み、「社会人プログラム制度」を完成させる。
- 学生ニーズの高い長期の交換・派遣留学先の増加を目指して、海外の大学との学生交流協定の締結を促進する。
- 魅力的な将来像を描き、現状の多くの課題を解決するために新たに改革推進委員会を設置し、改革の基本方針を策定する。
- 公益財団法人大学基準協会による認証評価を受審する。
- 新たに広報専門官を任命するとともに、学内広報体制の一元化を図り、知名度向上のための広報を強化する。
- 地域連携推進センターを新設し、地域貢献に関する情報の一元化・発信の強化を図る。

第1 国際的に通用する人材の育成

◎高度なコミュニケーション能力の養成

- ・ 東南アジア地域に関する科目「東南アジア地域論1」「東南アジア地域論特殊講義1」の開講
- ・ 国際コミュニケーションコースの一部科目の全学的な提供を試行実施
- ・ 図書館の開館時間の延長や書庫1階の開放等、学生の利便性の向上
- ・ 模擬国連世界大会（NMUN-Japan 2016）の開催（11月20日～26日）

◎開かれた大学院教育

- ・ 大学院における「社会人プログラム」制度の完成

◎教育制度の継続的改革

- ・ GPAの導入について検討
- ・ 授業評価アンケート等の実施による改善策等の検討

◎入試制度の検証

- ・ 国全体の入試制度改革の動向を注視し、本学としての入試改革の検討
- ・ 入学状況の動向に関する検証を行い、4倍以上の志願者倍率の維持

◎学生への生活支援と進路・就職支援

- ・ 支援を必要とする学生の早期把握および相談支援の充実
- ・ 第2回学生生活調査の実施
- ・ 授業料減免制度の適用基準の変更
- ・ 卒業生の進路先100%把握およびきめ細やかな就職支援の実施

第2 高度な学術研究の推進

◎外国学の研究拠点としての役割の充実

- ・ 「国際会議・セミナー等開催支援制度」に基づく学会の開催
- ・ 創立70周年記念冠事業として開催する学会の支援
- ・ 科学研究費補助金アドバイジング窓口の継続的な設置による申請支援の充実
- ・ 大型科学研究費補助金の獲得促進
- ・ ポストドクターなどの客員研究員としての受入促進
- ・ 研究倫理教育を継続して実施するとともに、研究刊行物の査読を実施

◎研究成果等の公表の促進

- ・ リポジトリシステムのコンテンツの充実
- ・ 研究者等の講演会の公開や研究活動や成果についての社会への情報発信

◎海外の研究機関との学術提携

- ・ 新たな学術提携先の検討

第3 地域貢献

◎市民の生涯学習意欲への対応

- ・市民のニーズに応じた魅力的な講座の提供
- ・図書館の市民利用制度の開放日数の拡大

◎神戸市の教育拠点としての役割の充実

- ・小中高校の教員向け研修事業、児童・生徒向けの国際交流行事の展開
- ・全国7外大による「全国外大連合憲章」に基づく共同事業の実施
- ・グローバル人材や外国語教育などに取り組む地域の高校の支援
- ・模擬国連世界大会のための科目である「模擬国連世界大会演習」を全国外大連合、大学コンソーシアムひょうご神戸、ユニティの加盟大学の希望する学生に提供

◎語学教員等の輩出

- ・新たに整備した履修学生の支援拠点である教職サロンの積極的活用に伴う情報発信や相談機能の充実

◎ボランティア活動の支援

- ・ボランティアコーナーの第2学舎への移転に伴い、ボランティア活動の積極的な情報提供を行うとともに、多様な分野への活動の参加を促進

◎国際都市神戸への貢献

- ・神戸市等が実施する国際交流事業等への通訳ボランティアとしての学生派遣
- ・神戸市等が行う事業等への学生等の参加の促進

第4 国際交流

◎留学支援制度の拡充

- ・交換留学の協定先の拡大等海外との学生交流の充実策の検討
- ・荻野スカラシップを活用した学生の海外派遣
- ・短期留学補助制度の創設等、学生の留学支援の拡充

◎外国人留学生の受入れと学内の国際交流機会の拡充

- ・住宅の法人借り上げの実施等、安定した留学生受入体制づくりの推進
- ・JLPパートナー制度の実施により、留学生と日本人学生の交流機会の拡大
- ・チャット事業のさらなる充実
- ・「第3回 KCUFS スーパープレゼンテーション」の企画・実施

◎海外の教育機関との交流・連携の拡充

- ・海外の大学の新規提携先の開拓

第5 柔軟で機動的な大学運営

◎自律的・効率的な大学運営

- ・改革推進委員会を新たに設置し、改革の基本方針を策定
- ・広報専門官を新たに任命するとともに、学内の広報業務の一元化を行い広報体制の充実
- ・地域連携推進センターを新設し、地域貢献に関する情報の一元化・発信の強化
- ・模擬国連世界大会の開催にあたり、事務局が横断的に参画
- ・IR担当の副学長を中心にIR機能を活用した分析を実施

◎人事の適正化

- ・市派遣職員の削減及び固有職員の採用と育成
- ・新たな昇任制度の実施
- ・職員のスキルアップや英語能力向上に向けた支援の実施

◎財務内容の改善

- ・総人件費の適正管理
- ・施設の外部貸付による使用料収入の確保

◎点検評価

- ・学校教育法に定められた認証評価の受審

◎情報発信の拡充

- ・大学紹介動画（日本語版・英語版）の作成
- ・ロシア語の大学紹介パンフレットの作成

◎その他業務運営

- ・学舎のトイレ改修に伴うアメニティの向上
- ・神戸市外国語大学研究不正検証委員会からの提言を踏まえた研究不正防止への取組

創立70周年記念事業

◎70周年記念式典（2016年6月4日）

- ・記念式典
- ・記念講演会（ロバート キャンベル氏）
- ・記念誌の刊行
- ・ホームカミングデイ 等

◎模擬国連世界大会（2016年11月20日～26日）

- ・本学をホスト大学として日本を含め世界各国から約350人の学生・教員が参加し、議論・交渉を全て英語で行う

◎学会の開催、刊行物の発行